



平成30年3月19日

報道関係者各位

国立大学法人帯広畜産大学

「第10回全日本大学対抗ミートジャッジング競技会」において 帯広畜産大学が大会2連覇を達成

2月28日（水）～3月2日（金）の3日間にわたり、東京食肉市場などを会場に、「第10回全日本大学対抗ミートジャッジング競技会」が開催され、帯広畜産大学が大学対抗部門で2連覇を達成しました。

この競技会は、大学等で畜産学などを専攻する学生を対象として、食肉格付に関する体験的な学習を通じて、畜産業や食肉産業の社会的役割や魅力に対する学生の理解増進を図るとともに、食肉産業界、大学および学生間の交流を促進し、日本の畜産・食肉産業界の将来を担う人材の養成を目的として毎年開催されています。

第10回目となる今大会には、全国から14校63名の学生が参加し、競技を行いました。牛部門、豚部門、部分肉・精肉部門の3つの部門があり、それぞれ上位3位が表彰されました。3部門をトータルした総合の部上位5名が、今年7月にオーストラリアで開催される第30回オーストラリア大学対抗食肉格付競技会の日本代表チームとして出場することとなっています。

帯広畜産大学チームは「LEE CHAN-HYUN（いちゃんひょん）さん、深谷芽衣（ふかやめい）さん、舘山耀（たてやまよう）さん、池田大樹（いけだひろき）さん、山本朝子（やまもとあさこ）さん：いずれも畜産科学課程3年」は、大学対抗の部で2連覇となる第1位を獲得しました。また、牛部門では伊さんが第1位、豚部門は深谷さんが第3位、部分肉・精肉部門は舘山さんが第2位を獲得するなど、すばらしい成績を収めました。

さらに、総合部門第1位の伊さんと、第2位の深谷さんは日本代表チームとしてオーストラリア大会に出場することが決まりました。

つきましては、学生たちの活躍を是非紹介したく、取材方よろしくお願いいたします。

【第10回全日本大学対抗ミートジャッジング競技会概要】

日 時：平成30年2月28日～3月2日

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター、東京食肉市場
アリスアクアガーデン品川

主 催：全日本大学対抗ミートジャッジ競技会（日本ICMJ）実行委員会

共 催：肉用牛研究会

後 援：オーストラリア大使館商務部、（国研）農研機構 畜産研究部門

公益社団法人日本畜産学会、日本食肉研究会、日本養豚学会、日本家畜衛生学会

参加大学：帯広畜産大学、酪農学園大学、北海道大学、北里大学、筑波大学

日本獣医生命科学大学、東京農業大学短期大学部、日本大学、麻布大学、名城大学、
近畿大学、神戸大学、鹿児島大学、宮崎大学

【お問い合わせ先】

帯広畜産大学 食料・生命科学研究部門

教授 口田 圭吾

TEL：0155-49-5412

E-mail：kuchida@obihiro.ac.jp